

テーマ 「新型コロナウイルスにどう対応するか」

新型コロナウイルスの流行により病院や施設ではその対応に苦慮していることも多いと思います。大分県全域でリハ専門職も一体となって進めてきた住民主体の通いの場においても、その開催の機会が減少し、活動量の低下や交流機会の減少につながっているケースも少なくない状況です。

本研修会を通して、医療・介護・福祉の現場における新型コロナウイルスへの対応を学ぶと同時に、感染予防と介護予防の両立を図りながら、高齢者の身体活動が低下しないための方法について意見交換し、実践へ繋げていきたいと考えています。

講演

「施設内における感染症発生時の対応

～新型コロナウイルス発症患者を経験して～

講師：臼杵市医師会立 コスモス病院 事務長 竹村 仁 氏

報告 「新しい生活様式における介護予防」

①県からの報告 大分県 福祉保健部 高齢者福祉課 課長 黒田 光代 氏

②地域活動の状況報告 大分県社会福祉協議会 地域福祉部 部長 藤田 亘宏 氏

新型コロナウイルスの感染予防が求められる中、県の対策や専門職へ期待すること、通いの場の活動状況・高齢者の状況などを報告して頂きます。

日時：2020年 10月17日(土)14:00～16:30 (受付13:30～)

会場：J:COMホルトホール大分 大ホール

開催方法：会場での聴講とzoomを使用したWEB配信形式の両方で開催致します。

対象：行政および医療福祉介護分野のリハビリテーション関連職種

参加費：無料

申し込み方法：件名に「合同研修会」と明記し、①氏名、②職種、③所属

④参加方法：会場またはWEBを記載の上、

下記メールアドレスまでお申し込みください。詳細については、申し込み受付後にお申し込みいただいたメールアドレスにお知らせします。

申し込みアドレス：oitakenreha@shirt.ocn.ne.jp 締切10月9日(金)

